

「無火災・無災害を誓う」

平成25年
若槻地区出初式

1月5日、災害のない一年を誓う年頭の行事、市と若槻地区の消防出初式が開催された。

午前は若里で長野市の、午後は若槻コミュニティセンターで消防団と地区防災関係者約80名が参加して地区出初式を行った。

式典では、松木勇人分団長が24年の総括と25年の無火災に向けた決意表明の挨拶があり、今回消防協会から表彰された櫻井祐志副分団長以下7名の団員への授与式を行った。

その後、若槻分署係長とコミわか防災部会長が「防災講演」をし、最後に「防火宣言」。自主防災組織と住民が一体となり、火災・災害のない「より安全で安心して暮らせる若槻地区」を目指すことを誓った。



今年は、若槻分団が5年ぶりに長野市ポンプ操法大会に出場する年。日ごろの厳しい訓練の成果を大会でも発揮し、分団の目標が達成できるよう、地域からも強く応援をしていきたい。

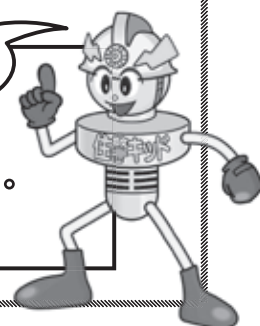
『火災ゼロ 日々の確認 習慣に』

～ 平成25年は火災のない年に ～

★ 住宅防火いのちを守る3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

住宅用火災警報器は設置されていますか？



コミュニティ・レポート 13

新春寄席で初笑い

今年で3回目となる東徳間区新春寄席「長野らくらく倶楽部」による落語会が1月28日10時から東徳間会館で開かれた。

らくらく亭志ん三さんの他2名が高座に。会場を埋めた45名の区民は出演者の話芸に大きな笑い声も。外の寒さを吹き飛ばす寄席のひとときを満喫した。

